



健康推進課 富原 素子さん 産業課 与那覇 道さん 産業課 谷久保 達弥さん 健康推進課 仲松 朋子さん 福祉課 島袋 久美さん

## 西原町

地域と行政のチームプレーで食育に取り組む、「農業体験カレープロジェクト」

子どもの大好きなカレー。西原町では、そんなカレーの材料として定番となっている野菜の植え付けから収穫、調理、食べるまでを子どもたちに体験してもらい、食の大切さを見直してもらおうと、カレープロジェクトに取り組んでいます。



子どもたちの目も真剣。食の楽しさを学んでいます

今年で四年目を迎える同プロジェクトは、町民からの問い合わせも増え、地域に根づいてきています。その要因について産業課では、「教育や食、農業関係者など十四団体で構成される『西原町食と農の推進協議会』の存在が大きい」と話し、西原町食生活改善推進員の城間恒子さんも「カレープロジェクトの成功は、各団体の連携がキーポイント」と胸をはります。

「食育は奥が深いので、各専門分野で活躍されている地域のみなさんに協力していただいた方が、より効果的なのだと思います、協力を呼び掛けたく、早く引き受けていただきました」



西原町食生活改善推進員 城間恒子さん JAおきなわ西原支店女性部長 与那嶺キヨ子さん

西原町役場 産業課  
TEL.098-945-4540

と産業課の谷久保達弥さんと与那覇道さん。行政内においても、福祉課や健康推進課、教育委員会と連携を取りながら食育に力を入れています。

西原町が借り上げた畑を、JAおきなわ西原支店に管理委託し、行政が参加者募集を呼び掛け、西原町生活研究会や西原町食生活改善推進員協議会、JAおきなわ西原支店女性部、西原町婦人連合会のみなさんが調理の準備と指導をするという連携は、それぞれの専門性を生かしながら、お互いが学びあう場にもなっています。

とはいえ「調整は大変なのは」と質問すると、「みなさん、わんから、わんから」と積極的に参加して楽しんでいられるんですよ」と笑う城間さん。連携を楽しむことこそ、「協働」の成功の秘けつなのかもしれません。

沖縄県広報誌 平成20年6月1日発行第32巻6号通巻393

## 美ら島沖縄

企画・編集・発行 沖縄県知事公室広報課  
〒900-8570 那覇市泉崎1-2-2  
TEL.098-866-2020

表紙 写真・文：今泉 真也  
こどもの肌はやわらかい。水にふれるだけでうれしい。私たち大人が忘れた素直な感覚で、こどもは「も」の本質をすぐ見極め、やわらかい心で。

P12-P13 季節情報提供  
(財)沖縄観光コンベンションビューロー

「脱いだらすごいんです」と自信を持って言えるくらい立派なメタボ体型の私。このままじゃイヤカン！と最近、ナイトウォーキングを始めました。ひんやりした夜風に当たりながらの散歩は楽しいもので、結構病みつきになっています。しかも、歩き終わった後のジューズがまた格別なんだよなー……って、ウォーキングの意味なし？(Takko)



今月末からいよいよ夏の甲子園沖縄県予選が始まりますね！今年も球児たちの熱い夏がやってきます。様々なドラマが生まれる熱い夏！草野球ですが、私も暑い夏を過ごします！！(ア)

# わしたしまの情熱キーパーソン



行政の人たちと地域みんなが一緒になって動けば、地域はより快適に、もっとハッピーに。このコーナーでは、そんな地域づくりに取り組む地域住民と行政担当者の「協働」について紹介していきます。

## 南城市

地元と観光客をつなぐ観光人材バンクで、心と心がふれあう旅を提供

昨年六月、南城市にオープンした「がんじゅう駅・南城」は、体験滞在型観光のひとつとして、観光人材バンクに登録した地元で活躍する達人が観光客をもてなすという、地元の人とふれあう沖縄の旅を提供しています。

現在、ビーチクラフト、久高島案内、農業などの達人が約二十名ほど観光人材バンクに登録しており、がんじゅう駅に常駐する観光文化振興課のみなさんが、観光客の問い合わせに対して、達人とスケジュールなどについて



幸せの架け橋の前で、気軽に記念撮影に応じるスタッフ



安里昌信さんは、ぶくぶく茶の教授の免許を持つ達人

ぶくぶく茶の案内人の安里昌信さんは、「南城市は、琉球王国ゆかりの地であり、ぶくぶく茶に適した湧き水が出ています。また、原料の米の伝説が残っているので、ぶくぶく茶を広めるのに最適です。個人では難しい文化の発信を、公的機関が間に入ることで、安心して続けることができ、多くの人との交流を楽しんでいます」と、観光人材バンク登録を歓迎しています。人材バンクを利用した人からは「地元の人とふれあうことができ、今までにない沖縄の旅を満喫できた」という便りも届いています。

人材バンクの順調なすべりだしを追い風に、南城市での民泊事業も盛ん



観光人材バンク 安里昌信さん 観光文化振興課 駅長 山入端文男さん 観光文化振興課 駅員 永吉あや子さん 観光文化振興課 副駅長 比嘉勇順さん

南城市役所 観光文化振興課「がんじゅう駅・南城」  
TEL.098-948-4660

になり、受け入れ先として協力してくれる民家も増えています。

「みなさん、南城市に誇りを持っているので、とても協力的です。そんな思いに添えるためにも行政として盛り上げていきたいと思っています」と語る観光文化振興課の山入端文男駅長。いろいろなかラクターに扮して観光客を楽しませている比嘉勇順副駅長は、「地元を愛する地域の人々と、訪れる人をつなげる架け橋になりたい」という夢を持つ情熱人。これからも「心と心をつなぐ輪を広げていきたい」と語ってくれました。

